

「命輝くあいさつを」

230720

夏休みに意識してほしいこと、大切にしてほしいことについて話します。今年度、幸田中学校では、「命輝く学校」を目指しています。先日、朝の交通立ち番で立っている地域の方から、「幸中生のあいさつが、5月の立ち番の頃よりも格段に良くなっていますね」と声を掛けられました。「5月の頃は、なんとなく恥ずかしそうに、うつむき加減でぼそぼそとした感じがしたけれども、今回は目を合わせて、はっきりとあいさつをしてくれる子がたくさんいたし、あいさつが苦手そうな子も、目を見て会釈をしてくれて、気持ちがよかった。」とおっしゃられ、私はとてもうれしい気持ちになりました。まさにそういった「相手を幸せにする心と行動」こそが、命が輝いている姿だと思います。以前にも、みなさんに伝えていますが、「あいさつ」は、相手を大切にしている行動の第一歩であり、自分の命と相手の命を結び付けるものです。

この夏休み中、嫌なことがあっても自分の命を大切にすること。そして、SNS等で相手の命を攻撃することなく、温かなつながりを伝えることを大切にしてください。そのための一番の方法は、「あいさつ」することです。自分は独りじゃない、人とつながっていることを実感できる「あいさつ」。仲間や家族を幸せにする「あいさつを」。そんな命が輝く瞬間を生み出してください。

さあ、長い夏休みが始まります。素敵な思い出をいっぱい作って、2学期の始業式で、たくましくなった、元気な姿で会いましょう。